

2023年度の付帯意見についての対応

付帯意見

当院の対応内容

- | | |
|--|---|
| <p>① 日本のみならず、世界をリードする先進的・先端的な臨床研究の活動は高く評価できる。一方で、特に医師の働き方改革などを踏まえ、持続可能な組織として活動してほしい。</p> | <p>当院では医師の働き方改革の一環として、医師のタスクシフトを進めるなど負担の軽減を図るとともに、医師を含む病院職員の出退勤管理体制の導入(出勤・退勤時のタイムカード)などを行っています。また今後も、医師の働き方改革に取り組んでいきたいと考えております。</p> |
| <p>② 効率性・安全性の高い情報インフラ整備、デジタル化について、引き続き取り組んでいただきたい。</p> | <p>DXについては、電子カルテからのデータ出力、機微情報を取り扱うためのクラウドシステムの導入、医療情報データの管理体制の構築、DCTによるe-consentなどの導入を進めております。</p> <p>また、治験関連業務(治験審査委員会、業務システム等)については、よりセキュリティが高く誤送信などが起こらないように、現在はほぼクラウドシステムに移行しております。</p> <p>今後、Copilot等AIを用いた業務システムについては、本格導入に向けて検討を進めていきたいと考えております。</p> |
| <p>③ トップランナーとして政策提言の役割も担っていただきたい。</p> | <p>リアルワールドデータ活用に関する提言や、日本の治験環境に関する提言などを実施させて頂いております。</p> <p>加えて、以前ご指摘頂いた情報発信については、教育プログラム等の外部提供を継続して行っております。</p> <p>今後も、可能な限り政策提言などにも取り組んでいけたらと考えております。</p> |